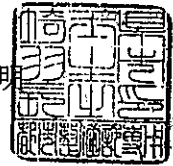


羽建収第 812 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

羽生市長 河 田 晃 明



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼のありました標記の件につきまして、別添のとおり回答いたします。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- ・当市においても、財政難のため土木予算が年々削減され、生活道路の拡幅・舗装・側溝整備、市道全体の維持補修工事が進まない状況です。市民生活に直結する生活道路の整備や市道の維持補修を推進するために、さらなる補助事業の拡大をしていただきたく要望します。

○現状

- ・交互通行ができない、緊急車両が入れない等の幅員の狭い道路や未舗装、側溝未整備道路が多い。
- ・経年劣化によりクラック、輪立ち、段差等が生じている道路が多い。
- ・橋りょうの老朽化が著しい。

○課題

- ・財政難により、市単独費による整備が進まない。
- ・財政難により、市単独費による修繕が進まない。
- ・財政難により、老朽化した橋の対策が課題となっている。

・高齢者、障がい者にもやさしい、全市民が安心・安全に暮らせる道路整備、交通安全施設整備、及び維持管理を行っていく。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④
埼玉県羽生市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・生活道路の拡幅整備の推進 ・道路の適正な維持管理の推進		・緊急車両が通行できるようになり、市民が安心・安全に生活ができる。 ・道路の損傷等による交通事故を未然に防ぐ。	